

2025年1月19日

(朝10:30-11:30)

聖日礼拝

司会 城尾公彦

前奏	全員黙祷	「新聖歌23番」	ヒムプレヤー
招詞	詩篇23篇1～3節	司会者	
頌栄	「新聖歌60番」	ヒムプレヤー	
主の祈り	(プログラムに印刷)	全員	
使徒信条	(プログラムに印刷)	全員	
交説文	57番 第一コリント13章873頁	司会者・全員	
聖書	ヨハネ15章1～9節	司会者	
讃美歌	新聖歌 番	ヒムプレヤー	
祈祷	司会者による祈り		
	子供達の祝福の為の賛美484番	ヒムプレヤー	
讃美歌	新聖歌 番	ヒムプレヤー	
説教	「求めなさい。そうすれば与えられる」	城尾マコト牧師	
讃美歌	新聖歌 番	ヒムプレヤー	
	証とお知らせの時間		
献金	新聖歌55番		
頌栄	新聖歌63番		
祝祷		城尾マコト牧師	
後奏	全員黙祷 新聖歌59番		



Youtube



Facebook



HomePage

今週のお話の要約

新しい年も半月を過ぎ、20日をむかえようとしています。この短い日数の中で、大阪からの訪問者をむかえました。「旅人をむかえたならば心からもてなしてあげなさい」と主はおっしゃいました。私たちはいたらなかつたのではなかろうか?失礼があったのではなかろうか?と思いました。重度の障害者の方々に対してのフォローのむずかしさを感じて主に願いました。

お弟子さんたちが盲人を見て、このような人はだれの罪によつですか。両親ですか?と、イエス様にたずねられた時「神のみわざが現れるためです」とおっしゃいました。ああ、今ここにその時のイエス様がおられたならば、またこの人が主を信じることが出来るようになったならば、と思いました。

「わたしは、ある」と云う者だとおっしゃいます。アブラハムが生きた時から「ある」と云われます。まことに、まことに、すごい神様なのです。主イエス様、私たちを靈的に成長させ、助けてください。

わたしはぶどうの木と主は言われます。父なる神様は庭師のような気くばりで、私たちの成長を見ていてくださる。と主はいわれます。わたしたちが、愛なる神に留まるなら、その愛を他の人にも示せるようになる。

哀歌の詩人はいいました。かんなんの中で「それゆえわたしは望みをいだく」

主のいくしみは絶えることがなく、そのあわれみは尽きることがない。これは朝ごとに新しく、あなたの真実は大きい。

わが魂は言う「主はわたしの受けべき分である。それゆえ、わたしは彼を待ち望む」と

主はおのれを待ち望む者とおのれを尋ね求める者にむかって恵みふかい。